

# 宇宙線を観測し続けた、理研板橋分所のすべて



会期

2024  
4月20日 **SUT**  
6月23日 **SUN**

開館時間

9時30分～17時（入館は16時30分まで）  
月曜休館（祝日の場合は開館し、翌日休館）

**入場無料**

※本展はパネル展です。

## 板橋区史跡公園(仮称)整備事業について

板橋区は平成29年に指定された国史跡「陸軍板橋火薬製造所跡」(板橋区加賀1丁目)を整備し、近代化遺産を保存活用した都内初となる史跡公園の整備を目指しています。  
史跡のエリア内には、戦後、理研板橋分所として利用された建物が残っています。



板橋区加賀に「宇宙線」を観測する**理化学研究所**の研究室があったことを知っていますか。

昭和22年(1947)から50年以上、毎日欠かさず**宇宙から降り注ぐ素粒子**を観測し続けた、**理研板橋分所宇宙線研究室**の全貌を紹介する、初めての展覧会です。工都展キャラバンは区内各施設で開催する巡回展です。

近年の調査で明らかになった史料や貴重な写真のパネル、さらに**日本大学生産工学部中澤研究室との共同研究**で完全再現が実現した板橋分所の模型と映像などを展示します。

## 主な展示内容

- 板橋分所の系譜 “オヤカタ”の研究をつなぐ  
宇宙線研の中心にいた仁科芳雄ら、3人の研究者たちの系譜。
- 連続観測の挑戦 まっすぐ貫く51年  
手仕事の観測で切り開いた素粒子の世界。
- 山へ!雲の彼方へ!南極へ! 研究の多角化  
1950年代になると、驚きの場所で観測を…!
- 線が生まれるところ  
理研板橋分所で研究した大森主任研究員へ特別インタビュー!
- プレイバック!工都展  
光学産業&印刷産業展を振り返ります。
- 日本大学との共同研究  
BIMを使った理研板橋分所の再現!



画像提供:理化学研究所記念史料室(画像上・中)

## 関連講座のご案内

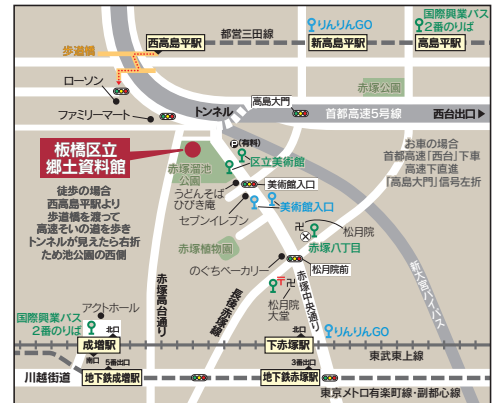
- 文化財講座「宇宙線と手仕事と」  
本展の見どころと、理化学研究所板橋分所宇宙線研究室の歴史について、企画を担当した学芸員が解説します。  
日時: 5/18(土) 10:00-12:00  
講師: 杉山宗悦(生涯学習課学芸員)  
定員: 30名(事前申込制、申込者多数の場合は抽選)  
詳細は広報いたばし・板橋区ホームページをご覧ください。

## 板橋区立 郷土資料館

〒175-0092 東京都板橋区赤塚5-35-25

Tel 03-5998-0081 FAX 03-5998-0083

HPアドレス <https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kyodoshiryokan/>



## アクセス

- 歩 ①都営三田線「西高島平駅」下車 徒歩13分  
②東武東上線「成増駅」下車 東京メトロ「地下鉄成増駅」下車 徒歩23分
- タクシー利用 都営三田線「高島平駅」西口または東武東上線「成増駅」北口から 約5分
- バス利用 ①都営三田線「高島平駅」下車 西口2番バス乗場(区立美術館経由成増駅北口行)にて区立美術館下車 徒歩2分  
②東武東上線「成増駅」・東京メトロ「地下鉄成増駅」下車 北口2番バス乗場(区立美術館経由高島平操車場行)にて区立美術館下車 徒歩2分  
※美術館を経由しないバス(系統)もあるので乗車前に確認してください